

肝がん死亡者の減少を目的として平成20年4月1日
から新たな肝炎対策を実施します



概要

肝炎は国内最大の感染症であり、ウイルス感染を放置すると肝硬変、肝がんへと進行する恐れの高いものです。

県では、肝がん死亡の約9割を占めるウイルス性肝炎患者を早期に発見し、治療する体制を総合的に構築することにより、肝がん死亡者の減少を目指すことを目的として、平成20年4月1日から新たな対策を実施します。

新たな対策

- 緊急肝炎ウイルス検査
- インターフェロン治療の一部を助成

緊急肝炎ウイルス検査

ウイルス検査を受検していない20歳から30歳の県民を中心にして、医療機関における無料の検査を実施します。



指定医療機関で実施

緊急肝炎ウイルス検査

緊急肝炎ウイルス検査

医療機関検診（無料）



現
行
検
査

- 事業所出前検診
- 市町での検診
- 保健福祉事務所検診

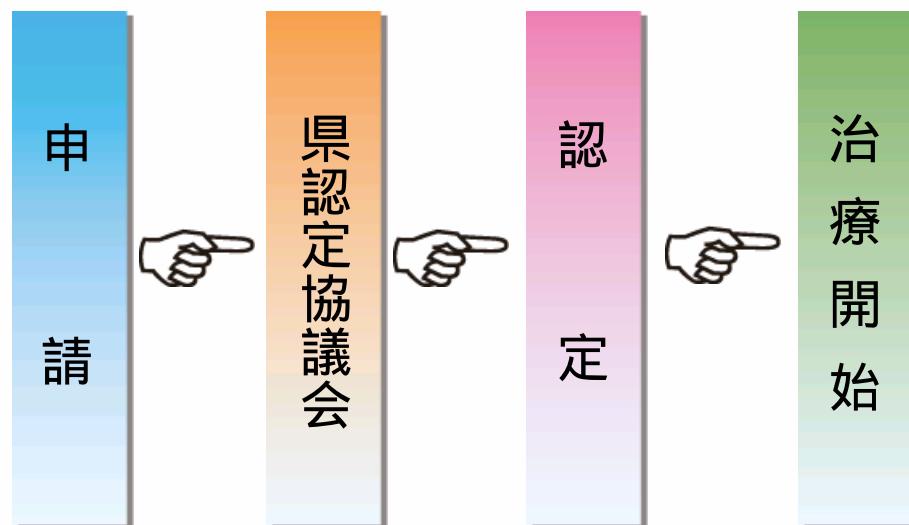


インターフェロン治療費の助成制度の流れ

B型及びC型肝炎ウイルスの除去を目的として行うインターフェロン治療で、保険適用となっているものについて、治療費の一部を助成します。患者の負担額は、世帯の市町村民税に応じて、1万円、3万円、5万円となり、それを超える額を助成する制度です。助成を受けるためには、県の協議会で認定を受けることが必要です。

インターフェロン治療費の助成制度

指定医療機関で実施



- ✓ **助成対象者**
保険加入者で認定を受けた者
- ✓ **対象医療**
B型、C型肝炎ウイルスの除去を目的としたインターフェロン治療
- ✓ **助成期間**
認定から1年間
- ✓ **患者負担**
世帯の市町村民税に応じ1万円、3万円、5万円

ご相談先のご案内

 詳しくは、お近くの『保健福祉事務所』へご相談ください。

保健福祉事務所名	担 当	電話番号
佐賀中部保健福祉事務所	健康指導担当	0952 - 30 - 1905
鳥栖保健福祉事務所	健康推進担当	0942 - 83 - 3579
唐津保健福祉事務所	健康推進担当	0955 - 73 - 4185
伊万里保健福祉事務所	精神保健福祉担当 健康推進担当	0955 - 23 - 2101
杵藤保健福祉事務所	健康指導担当	0954 - 22 - 2105



【参考】

平成20年度佐賀県肝がん緊急総合対策事業費積算

平成20年度当初予算 579,705千円(県費289,854千円)

1 緊急肝炎ウィルス検査事業 事業費13,367千円(県費6,684千円)

医療機関における無料肝炎ウィルス検査 3,500人を予定

@3,819 × 3,500 = 13,367千円(県費6,684千円)

2 ウィルス性肝炎治療費助成事業 ^{指定} 事業費563,040千円(県費281,520千円)

インターフェロン治療費助成 920人を予定

算出根拠 ... 県内の慢性肝炎未治療者数(推計)4,977人及び新規慢性肝炎移行者の治療を7年間で終了する。(7年間で治療者を6,425人と推計)

3 その他経費 事業費3,298千円(県費1,650千円)

審査事務費、審査会費等 事業費 2,198千円(うち審査事務費 1,261千円)

制度周知広告等 事業費 1,100千円

・新聞広告 @400千円 × 2回 = 800千円

・パンフレット印刷等 300千円